

いさりび

発行/社会福祉法人 渡島福祉会
発行者/佐々木 博史
〒041-1402
北海道茅部郡鹿部町字鹿部258-7
編集/いさりび編集委員会
☎01372-7-3321 FAX 7-2219

思いでが詰まった家



療護部の村田浩二さんのふるさと福島町のご実家へは片道2時間、少しお疲れな村田さん。でも、我が家が見えて来ると疲れもふっ飛び笑顔が溢れます。母が待つ家へ、近所の方も駆けつけ出迎えてくれました。

書道教室で「麦酒」と書き達筆な作品をお母さまへ送りました。

願いを込めて!!



「よいしょ、よいしょ」の掛け声とそのひとつき、ひとつきに願いを込めました。

写真は特養部・酒井妙子さん、療護部・三浦桃子さん、更生部・竹内光宏さんです。

デイサービス クリスマスパーティー



写真は最後のアトラクション場面、釣った魚の裏に番号が!

見事参加者全員釣り上げ、景品をゲットしました。

目次 Contents

- ▶年男・年女紹介 2 P
- ▶鹿部小・中学校との各種交流会 3 P
- ▶ズームアップ“福祉の里” 4・5 P
- ▶新しい行事(道南ぶらり旅) 6 P
- みんなの集まるどころ(マグロ解体ショー)

ホームページアドレス

<http://www.oshima-rehabili.com>



社会福祉法人 渡島福祉会
理事長 佐々木 博史

新年明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては、

つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より、当法人の運営に対し、多くの皆様のご支援、ご協力を賜り衷心より厚くお礼申し上げます。さて、昨年四月に介護

保険制度改定が行われ、サービス利用負担金の一部が引き上げられ、介護報酬の引き下げが行われました。

今年さらには、社会保障費抑制を目的に、介護保険法関連では、サービス利用負担金二割の対象者を六五歳〜七四歳とする

こと、要介護一・二の通所介護を地域支援事業

に移行することなどが挙げられ、障害者総合支援法関連でも四月に向け、利用者負担増など国の負担をいかに抑えるかを財政制度審議会で検討されており

ます。

消費増税についても、複雑で矛盾が生じかねない減税枠が示され、国民の負担が減ることは考え

られません。そのような状況ですが、当法人はこれからもご利用者様の人権を尊重し、皆様が快適に安心してご利用いただけますよう、サービスの向上と生活環境の整備を

行つてまいります。また、社会福祉法人としての機能と施設設備等の開放による地域福祉向上への一翼を担うことを念頭に努力してまいりますので、

ご利用者様、ご家族様、地域の皆様はじめ関係機関の皆様には倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本年も、皆様には幸多き年となりますことを心よりご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

社会福祉法人 渡島福祉会

- 理事長 佐々木 博史
- 常務理事 工藤 秀俊
- 理事 川村 重茂
- 理事 野田 幸次郎
- 理事 大野 幸次郎
- 理事 奥野 秀雄
- 理事 松川 明弘
- 理事 吉田 直行
- 監事 浦田 梅吉
- 監事 武部 昭

社会福祉法人 渡島福祉会 評議員会

- 評議員 佐々木 博史
- 評議員 工藤 秀俊
- 評議員 川村 重茂
- 評議員 野田 幸次郎
- 評議員 大野 幸次郎
- 評議員 奥野 秀雄
- 評議員 松川 明弘
- 評議員 吉田 直行
- 評議員 松川 忠男
- 評議員 松川 繁
- 評議員 畑中 誠
- 評議員 川村 昇
- 評議員 村野 美
- 評議員 玉野 茂
- 評議員 吉野 康
- 評議員 平井 悦
- 評議員 金丸 誠
- 評議員 吉田 彦



2016年



あつまれ年男・年女

今年は申年です。3施設全体で男6名、女8名の方が年男年女を迎え、今年の抱負を何人かのご利用者さんに聞きました。



年男、年女のみなさんです

- 佐藤 ハツさん
 - ・長生きしたいですね
- 松本 さみさん
 - ・益踊りを踊りたい
- 沢田 若子さん
 - ・健康で一年暮らしたい
- 東谷 清二さん
 - ・リハビリを頑張ります
- 小野 富士子さん
 - ・カラオケを上手になりたい
- 松田 智恵子さん
 - ・歩行訓練頑張ります



Topics

平成27年度 第3回理事会開催

去る12月18日に理事会が開催され、各拠点区分会計の収支補正予算（4件）について、特定個人情報取扱規程の制定及び育児・介護休業に関する規則の一部改定等審議されました。



職員住宅完成にともなう収支補正予算について説明（法人事務局）

また、職員住宅「白樺」の完成にともなう報告、定例監査の結果報告が行われ、全て原案のとおり可決承認されました。

鹿中3との ポッチャ 交流会

10月13日、渡島リハビリ体育館において鹿部中学校3年生とポッチャ交流会が行われました。

ご利用者が普段おこなっているポッチャを体験。投げる力の加減がなかなか思い通りにいかず、生徒さん達に、ご利用者さんの投げ方をしっかり観察する場面がありました。

また、合唱曲「時を越えて」・「レ・ミゼラブルメドレー」の素晴らしい歌声のプレゼントをいただきました。



狙いをさだめて、ソレ

鹿部中学校キャリア（職場体験）教育 将来について考えるきっかけ

10月15日、鹿部中学校1年生が「働く」ことに興味や関心をもってもらうこと、働くことの意義や喜び、礼儀作法や言葉遣いを学ぶことを目的に、鹿部町内の事業所で職場体験を行いました。

当施設でも、4人が職場体験いたしました。

●将来の夢につながりました。働いている人を見て改めて大変だなと思っ

たし、これからの生活の中で人の役に立てることをしていきたいと思えます。 谷崎 颯香さん



とても絵が上手でした

鹿部中学校1年生



リハビリ室を見学・体験しました

たことは、すごくいい経験だと思いました。この経験を大人になってから生かしていきたいです。

佐賀 柚希さん
●障がいのある方を介護する仕事は、できることを最大限に活かし、全力でサポートする仕事なのだと思えます。僕も将来、このようになりたい仕事をしたいです。

富安 結さん
●ご利用者さんはそんなにリハビリが嫌とか暗くはなく、元気に笑顔でやっているし、明るくてとても親切にしてくださいました。 若山みゆりさん

「演技に拍手」

鹿部小学校6年生

11月2日に鹿部小学校6年生24名が来所し、学芸会で発表したオリジナル劇「鹿部まねし小僧」を披露してくれました。人の真似をして人が嫌がるのを楽しんでいる真似し小僧軍団を、困っている人たちが一計を案じ人の嫌がることは良くないということ、小僧軍団が知り仲直りをするというお話です。



ダンス、決まってるね

途中、格好いいダンスやとび箱などがはいたり、一所懸命に役を演じてくれました。6年生のみなさん、ありがとうございました。



療養部・中川真由美
さんは得意な歌を大
熱唱



何から食べようかなあ
ごちそうがいっぱい!!



特養部は職員から
歌のプレゼントです

ズームアップ福祉の里

みんなで楽しくメリークリスマス

きらびやかな装飾が施され、キャンドルに灯が灯されクリスマスパーティーの始まりです。

灯りに照らされ、安心の笑顔が浮かびあがります。

チキンに刺身、いろとりどりの豪華料理に舌つづみ。



みんなで食べるとおいしいねえ~!!

12月
24・25日

**クリスマス
パーティー**



あまりの安さに大人買い
柳谷さん

療 護部の増川さん、柳谷さん、細谷さん、葛西さん、それぞれ二組に分かれ森町へショッピングに出掛けました。

午前中迄という短時間の中、先に洋服専門店へメモを片手に衣類を購入。スーパーマーケットで施設へ戻ってから食べるお寿司や焼きそばを購入、時間がなくバタバタした

ショッピングで気分も爽快

ようすでしたが、途中砂原の道の駅でソフトクリームを食べ一休み。味は格別だったようです。



青空の下は、サイコー!

10月19日

**買い物
散歩**

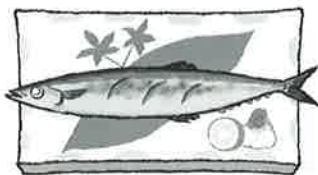
旬を食し、季節を感じる

食 欲の秋……。じゃがいもに塩辛、バターも美味しい。サンマは脂がたっぷり、塩の加減も良く「うめなあ」と声が出る。炊き込みご飯は色鮮やかに盛り、目で食し秋を感じる。なんととっても今年の主役はきのこたっぷりのきのこ汁。旨味が出て美味しいと大好評でした。ご利用者さんはお腹一杯秋の味覚を堪能された一日でした。



10月21日

秋の味覚まつり



おいしいーとVサイン



両手に花、イモも美味しい!!

わくわく〜ショッピング

衣 料品や雑貨など欲しい物を求めて函館へショッピングに出掛けました。職員と二人三脚でお目当ての品を探しにレッツゴー。サイズもピッタリ。「買う? どうだ? 似合うよ! 何食べる? お楽しみ、ラーメン?」お楽しみがいっぱいです。



サイズピッタリ! 似合うべ!!



佐々木未来さんは大好きなジャニーズのグッズを探し回るもゲットならず残念…。「でも楽しかったよ! ハンバーガー美味かった。また来たい」と笑顔で話してくれました。

10月7日

お楽しみショッピング



どう? 買ってみる?

おめでとう! 表彰式

本 年度最後となる平成27年度理事長杯争奪大相撲星取九州場所は、千秋楽まで熱い接戦がくりひろげられました。優勝されたのは更生部の藤野幸雄さん。お見事です!



上位の方々です

11月30日

大相撲星取表彰式

- 優勝 更生部 藤野 幸雄さん
- 準優勝 療護部 小寺志津香さん
- 殊勲賞 療護部 脇坂 利枝さん
- 敢闘賞 療護部 坂本 純一さん
- 技能賞 療護部 島津 典幸さん

満喫のぶらり旅

11月20日に、特養部今年度の新企画「道南ぶらり旅」が行われ、3名のご利用者さんが函館に向かいました。

みんなそろってハイポーズ



ソフトクリーム、美味しい

小雨というあいにくの天気でしたが、昼食にはお目当ての寿司を食べ満足。帰りにY牧場でソフトクリームを食べ、大満足の旅となりました。

鹿部町 社会教育表彰

鹿部町教育委員会から12月7日、福祉第1課の盛田千智さんが功績を称えられ、社会教育表彰の勤労青少年優良賞が贈られました。



鹿部町文化祭へ参加

11月3日文化の日に、中央公民館で鹿部町主催の文化祭が行われました。今年も、ご利用者さんが日頃作業訓練の一環として心込めて手作りした作品を多数出品。地域の皆様にはたくさんのご来場、そしてお買い上げいただきました。その他にもお客様が



たくさんみなさんに来場いただきました

らの発注も受け、リクエストにもお応えし作品を作っています。発注を受けることによりご利用者さんの作品作りの意欲向上にもなっています。また今年も日中活動で行っている絵画、書道も展示し来場者の皆様にも見ていただきました。ご来場の皆様ありがとうございました。



みんなの集まる場所

マグロ解体ショー

11月26日大食堂でマグロの解体ショーが行われ、大勢のご利用者さんが集まりました。メキシコ産の35kgの本マグロ



早く食べたいなー

んもいました。「さばくところなんて、こんな近くで見ると事ないからすごかったよ」と話される方も…。見終わった後には「早く食べたいな」と待ちわびる声があり、やっと夕食に大トロ、中トロ、赤身が皿に盛られ、ご利用者さんの口の中へ…。新鮮で脂がのって最高に美味しかったと皆さん大満足でした。

が皆さんの目の前にドーンとお目見えし、職人さんの手によって次から次へと豪快にさばかれていきます。解体しながら職人さんによりマグロの部位の説明があり、興味深く聞いているご利用者さ



見事な包丁さばきです

寄贈

ありがとうございます



10月6日から12月31日まで
の間に金品を寄贈された方々
のお名前です。
誌上を借りまして厚くお礼
申し上げます。

〈鹿部町〉

鹿部 千鶴 様
藤林 明子 様
佐藤 光子 様
佐藤 藤子 様

〈函館市〉

中村 靖子 様
鈴木 エチ 様
鎌田 正人 様
辻中 サキ子 様

〈北斗市〉

鈴木 博 様
飯島 幸敏 様
七飯町 様